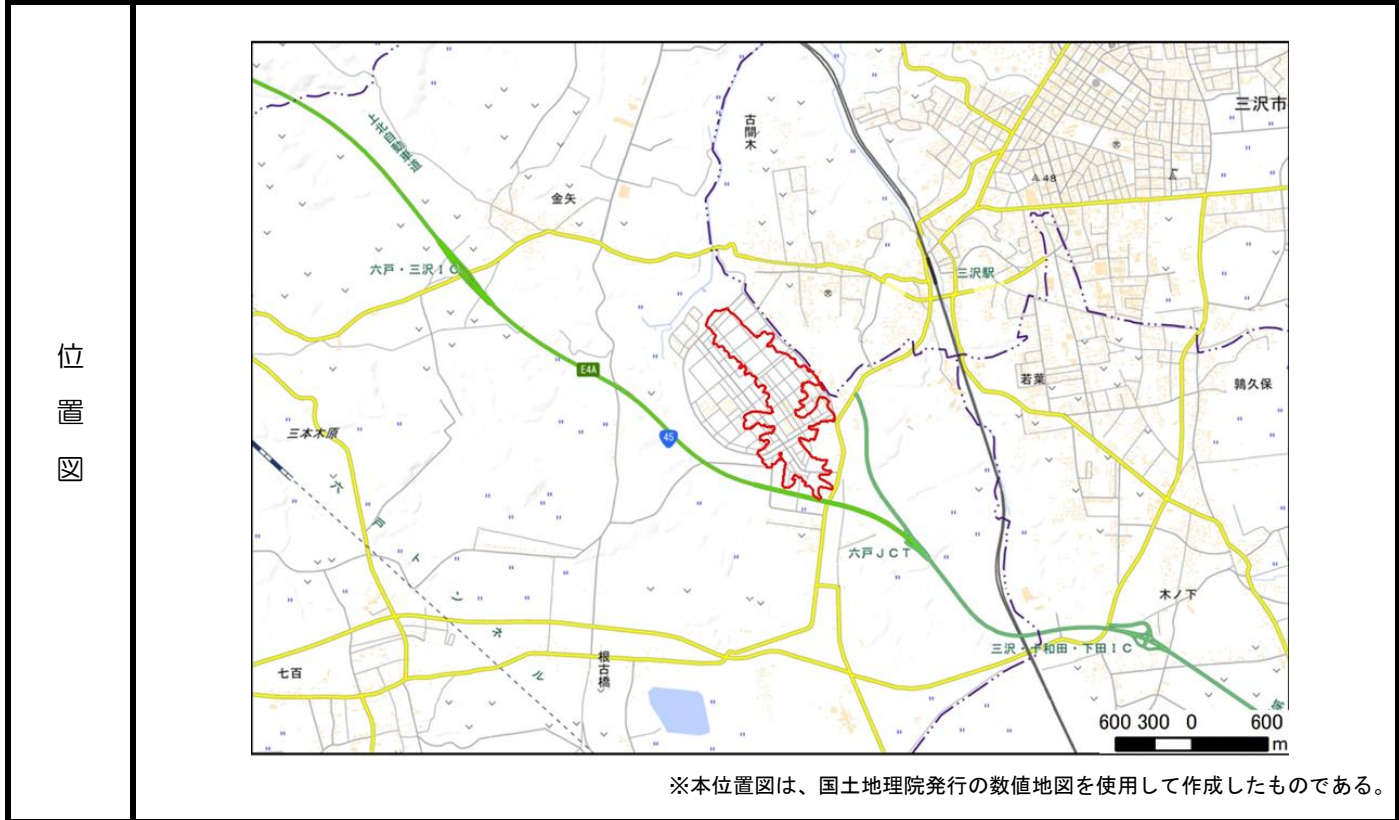


調査名 六戸町大規模盛土造成地変動予測調査

目的 本業務は、「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説（平成 27 年 5 月）（以下、「ガイドライン」という。）」に基づいた大規模盛土造成地に対して、優先度を適切に評価することにより必要に応じて具体的に第二次スクリーニング箇所を選定することを目的として実施した。



調査結果 本業務は、「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説（平成 27 年 5 月）（以下、「ガイドライン」という。）」に基づき、下記の調査を実施した。

- ・ 基礎資料の調査：造成年代、保全対象施設の有無等
- ・ 現地踏査：宅地地盤・擁壁・のり面の変状の有無、地下水の有無等

調査の結果を踏まえ、下記優先度評価手法を基に対象場所の第二次スクリーニングの調査優先度、及び安定性の評価を行った。その結果、盛土上面やのり面、末端部に滑動崩落を示唆するような明瞭な変状が認められず、また、湧水も確認できないことから全体的に安定した状態であると評価した。

なお、今後は、震度 4 以上の地震発生時に盛土の安定性を確認するための監視を行う。

盛土番号	宅地・箇所名	優先度※	評価結果の根拠
1	小松ヶ丘地区	C	谷埋め盛土であることを確認した。 盛土上面やのり面および末端部に、滑動・崩落を示唆するような明瞭な変状は認められない。 また、盛土のり面や擁壁に湧水は認められず、全体に安定した状態にあると判断される。

※優先度評価とは、別紙「優先度評価手法の概念図」に基づいたランクである。

優先度評価手法の概念図

